

説明会、オープンハウスでいただいたご意見に対する回答

■説明会（令和5年11月19日、21日）

会場でいただいたご意見に対する回答

．．．．P 1～4

■説明会（令和5年11月19日、21日）

オープンハウス（令和5年11月26日、27日）

アンケートでいただいたご意見に対する回答

．．．．P 5～34

「松本糸魚川連絡道路」大町市街地区間

第3段階（2回目）説明会（11/19,21）会場でのご意見・ご質問に対する回答

説明会場でご発言いただいたご意見・ご質問です。

ご意見・ご質問は趣旨が変わらないよう、要旨としてまとめさせていただいております。

実施日	番号	会場でのいただいたご意見・ご質問	ご意見に対する回答
11/19	1	大町市街地区間の広域を3つに分けてという話があったが、南側から工事を行うことになるのか。	安曇野道路が既に新規着手しているもので、南側から施工した方が効果的であると考えます。今後、皆様のご意見も伺いながら検討してまいります。
11/19	2	早く作ってもらいたい。 通過だけを考えるとA案、大町市内の人が一番有利に活用できるのはC案かと思う。 景観については自然に放っておくことが必ずしも素晴らしい景観ではなくて、人の手が加わることによる景観というものもきれいに見える。 反対ばかり言っていると、本当に大町市は寂れてしまうと心配である。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	3	説明会の回数を少なくして早く作ってほしい。 50年、80年、100年先まで道路はあるのだから最高のものを作ってほしい。 個人的にはAルートがよく、高速道路は街からちょっと離れていた方がよい。ICができると、そこに新しい街ができる。 Cルートであればコンパクトになるとのことだが、なぜコンパクトにする必要があるのか。 今後の大町の発展はどうなるのか、中央商店街を守るのもいいが、インターに向かって街がシフトすることで新しい可能性が出てくるので、そのような観点を取り込んで考えていただきたい。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	4	いつまでに決定して、測量して、着工がいつになるのかスケジュールを示してほしい。 早く結論を出して、事業着手していただきたい。	現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な予定の時期はお示しできませんが、最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造を決定し、できる限り早く予定等をお示しできるよう努めてまいります。
11/19	5	「① 交通の円滑化」において市街地地域の交通量の増減が示されているが、B、Cルートでは県道有明大町線の交通量が増加している。交通量の増加に対して、何か対策は考えているのか。	交通量が増加しても、交通容量としては問題ないと考えております。ICへのアクセス道路となるため、スムーズに出入りできるよう、右折レーンの設置等を検討してまいります。また、生活道路でもあるため、必要に応じて歩行者等の安全対策などを検討してまいります。
11/19	6	サービスエリアの構想はあるのか。 影響する住宅戸数があったが、Cルートが一番多く、仮に自治会単位で拒否が出たらまた何年も時間がかかる可能性がある。 満足いくサービスエリアができる場所としては、Cルートが一番有効だと思う。 水害によって高瀬川で大きな被害が出たことを想定すると、Aルートが大町市を守る堤防の役割を果たすと思う。	道の駅等の設置については、地域活性化に繋がると考えられるため、大町市と連携し検討してまいります。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 地域、地権者の皆様のご理解ご協力をいただけるよう丁寧に説明してまいります。

11/19	7	優位性の評価は B と C はほとんど差がないと思う。 住宅街を通る場合、騒音の影響が出てくる。不安を感じている人への対応をどのように考えているのか。	幅の広いルート帯として選定した西ルート帯の中で 3 つのルート帯を設定していることから A,B,C で大きく評価が変わることはないと考えられますが、少しでも違いが分かるように優位性が高いと判断した項目に○を付けております。 騒音対策については、騒音や振動等の環境調査を実施し、必要に応じて、適切な対策を実施してまいります。
11/21	8	従業員が心筋梗塞で倒れて意識不明という事態があり、あと 20 分遅れていたら危なかったと先生に言われた。このような経験から、高次救急医療機関への時間短縮の必要性について身をもって感じている。どのルートでもよいので、このような事態にならない道路を整備してほしい。	松本糸魚川連絡道路のような規格の高い道路が整備されることにより、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	9	「①交通の円滑化」において稲尾からを設定しているのはおかしい。 交通緩和すると言いつつ有明大町線の交通量が増えるのはおかしい。交通の円滑化では B、C の差はなく同等であると考え。 その他色々疑問があるが、優位性において B ルートはもっと評価されるべきである。比較評価が公平なものでない。	幅の広いルート帯として選定した西ルート帯の中で 3 つのルート帯を設定していることから A,B,C で大きく評価が変わることはないと考えられますが、少しでも違いが分かるように優位性が高いと判断した項目に○を付けております。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	10	高速交通網は大町市にとって絶対に必要。 早期完成を市民は願っており、大町市の活性化、産業・観光の振興に極めて重要です。少しでも早く決定し、早期に着工してほしい。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	11	4 つの IC を作る計画となっているが、一台でも遅い車があると渋滞が発生する恐れがある。追い越し区間の設置を是非とも検討していただきたい。	主要道路との交差部において IC を 4 箇所想定していますが、最適ルート帯決定後、詳細な道路の設計を行う際に、市や地域の皆様のご意見を伺いながら IC の箇所について更に検討を進めてまいります。 追い越し車線についても必要性を検討してまいります。
11/21	12	各ルート帯とも盛土ということは決まっているのであれば、自然環境への影響について専門機関に調べてもらったのか。 自然環境への影響を低減させる取り組みが必要であると書いてあるが、どのような取り組みを考えているのか。今まで往来できていたものができなくなると小動物などに影響がでる。生物多様性のことを考慮していただきたい。	道路の構造は立体構造が必要と考えており、災害時の復旧が比較的容易であること、法面の緑化により高架橋等に比べ景観への負荷も少ないと判断し、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定してまいります。 自然環境への影響について、現段階では現地の調査等は行っていません。人為的に改変された地域であるため、新たな影響は小さいと考えておりますが、今後、環境調査を実施し、必要に応じて自然環境への影響をできるだけ低減できるよう適切な対策を行ってまいります。
11/21	13	人口が減って大町市に住む人がいなくなる方が問題である。道をつくることより人口を増やすことを考えるべき。	人口減少の中で、国土や人々の生活を守るためには道路はなくてはならないものの一つと考えます。 人口減少への対策は、様々な分野で取り組みを進めていく必要があると考えます。
11/21	14	「④環境の保全（住環境（騒音・振動）への影響）」、「⑥土地利用への影響（地域及び住宅地・商業地・工業地への影響）」「⑥土地利用（地域への影響）」では A ルートがいいと評価されており、この 3 項	比較評価については、恣意的にならないようできるだけ数値化し、重み付けは行わずに客観的な評価に努めました。国の定めるガイドラインにおいても評価項目に重み付けや点数化をすることは好ましくなく

		目が最も重視されるべき項目と考える。住んでいる人たちにとっては非常に大きな問題。もっと市民の間での議論が必要で、時間をかけてきちんと話し合って進めてほしい。	ております。最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。いずれのルート帯も住宅への影響は少なからず生じます。皆様のご理解ご協力が必要であり、最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。また、実際の道路の設計にあたっては、地域住民への影響をできるだけ低減できるよう検討してまいります。
11/21	15	高瀬川右岸のルートは IC が大規模になるから検討しないとなっているが、IC は必須なのか。高瀬川の右側を通した方が農地や住宅への影響が一番少ないと思われるが検討しないのか。	高瀬川の右岸においても住宅や農地に影響は生じません。高瀬川沿いのルートは、起点側には国道と JR のほか霞堤が 2 箇所あることにより、1 キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。国道 147 号における IC の設置は、大町市街地へのアクセスが容易となるため、地域活性化としても必要であると考えています。
11/21	16	C ルート案の評価が高くほっとしている。ルートの東側に住む多くの市民にとって IC が一番近いことは利便性の上で重要である。地域医療においても、C ルート案は大町病院に一番近いルートになり、大町以北から来る患者、松本へ搬送する患者にとって、接続が最も近い C ルート案というのは重要な判断基準である。早く着工しないと、地域の経済や産業に大きな影響が出てしまうのではと心配。是非早く決定をしていただきたい。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	17	説明会に参加して何回か言わせてもらっているが、オリンピック道路を利用すれば十分である。なんで街の中を通すのか納得がいかない。	大町市街地区間の現道は、概ね 60 km/h での走行が困難であるため、バイパスによる新設道路のルート帯案としています。今回整備する道路は規格の高い道路として一般道路よりも高いサービス速度を確保することを目的としており、現道を活用した改良では、立体化など大幅な道路改良をする必要があり、部分的な改良のみでは目的を達することはできないと考えております。
11/21	18	大町が素通りされることが懸念される。今は下道を走って町中で落とすお金があるが、この道ができることによって、大町への落とすお金は確実に減ると考えられる。道路ができることで人の流れが変わって、売り上げが落ちるよという意見が周囲には圧倒的に多い。大町は渋滞もなく、道が全然混んでいない。人口が減少していく時代に、高い税金を投入してなぜ高速道路をつくるのか、不思議ではない。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地域が結ばれることで物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。
11/21	19	緊急性があるのであれば、ドクターヘリで対応したらどうか。	ドクターヘリは、日没までしか出動できず、天候にも左右されるため、夜間、荒天時には車両による搬送が必要となります。すべてドクターヘリで対応することは困難であり、車両による搬送時間の短縮等を向上させることも重要と考えます。
	20	松糸道路は 40 年来の悲願です。何回も説明会をやり、データを作成するなど感謝	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。

	<p>いたします。 説明を聞いた中では A・B・C どれがいいのか判断できないところがあります。 県や市の方で一番いいルートを決定してください。 交通網の整理と災害時の対策、救急搬送において優先順位が高い道路が市民の大多数の意見だと考えています。</p>	<p>的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
--	---	--

「松本系魚川連絡道路」大町市街地区間

第3段階（2回目）説明会（11/19,21）・オープンハウス（11/26,27）

アンケート記載意見に対する回答

説明会、オープンハウスのアンケート自由回答欄に記載いただいたご意見です。

※ご意見の内容は基本的にすべて記載していますが、個人情報の保護に配慮し修正、削除等を行っている場合があります。

※ご意見は個人の意見ごとに掲載しています。

実施日	番号	アンケートに記載いただいたご意見	ご意見に対する回答
11/19	1	高速道路と表現している質問者の方がいたので誤解のないよう周知してほしい。 20代、30代の参加者が想像以上に少なく驚きました。若い世代の意見はどのように吸い上げていくのか疑問です。説明会の周知、別媒体での意見の吸い上げをしてほしい。	松本系魚川連絡道路は高速道路網と一体となって高速交通体系を築き、地域相互の交流促進・連携強化を図る規格の高い道路のことで、サービス速度は路線全体として概ね60km/hを確保するものです。 これまで説明会やオープンハウスの開催案内を市内全戸に配布し、できる限り丁寧な説明と意見交換を行ってまいりました。特にオープンハウスでは、誰でも気軽に参加いただけるため、若い世代の方々からもご意見をいただいております。引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	2	Cルートが最良と思います。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	3	3ルートの比較評価を出したが、決定に向けて皆様からのご意見を具体的にはどのように集約し活かしていくのか。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	4	早期の着工、完成をお願いします。個人的にはAルート希望。 住宅地は冬塩カルによる被害も考えられます。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	5	評価の視点が市街地（に位置する施設）からのアクセス性に偏っていて、評価結果がC有利となるのは当たり前である。公正な評価を望む。 大町市のまちづくり施設との連携・適合性の評価の視点がなぜインターとのアクセス性なのか。まちづくりの何の施策と連携しているのか。 上記の2つ目の質問と関連しているが、中心市街地にインターが近いと、大町メイン道路である国道148号を利用する車両が激減し、沿道のコンビニ、飲食店などの経営ができず、閉店に追い込まれ、市民の利便性が大きく損なわれるであろう。たださえ、人口減で客数が減少するが、その上通過車両も減ってしまい、店舗は営業を続けられなくなるということは見えている。 ルートに道の駅を作るといっても言われているが、それは上記にさらに拍車をかける。 大町駅前を再開発し、道の駅のような施設を駅近	比較評価については、5つの分野13の項目により、恣意的にならないようできるだけ数値化し、重み付けは行わずに客観的な評価に努めました。 まちづくりの連携性は、アクセス性だけでなく市街地環境の影響と市街地の骨格形成から総合的に評価しています。 その他はご意見として承ります。

		<p>くにおいて、ルート A にすることで国道 148 号の交通量を増加させれば、国道沿いが栄えるのではないか。住宅も多くつぶさず、静かな暮らしを守れる。</p> <p>いずれにしても、まちづくりの論議をしていないのに、アクセス性だけで評価をすることはおかしい。</p>	
11/19	6	<p>道路の敷設における、効果、影響は概ね理解できました。</p> <p>ただ、市としての明確な方向性と計画が示されていないような気がします。</p> <p>住民の意見も大切ですが、まず市はどうしたいのか明示する必要があります。</p> <p>最後に市の方から説明はありましたが、住民の方には十分に伝わっていないような気がします。</p> <p>個人的には、早期の実現を希望しています。</p>	<p>【大町市より回答】</p> <p>松本糸魚川連絡道路の建設により、長野自動車道や北陸自動車道からの移動時間の短縮と円滑な移動が確保されることから、当地域への往来に要する時間の短縮が図られ、滞在時間の延長が可能となり、今後の観光振興や地域経済への大きな波及効果が期待され、交流人口や関係人口の増加にも寄与するものと考えます。市としましても、観光業や関係機関と一体となり、この道路を起爆剤に、将来「魅力あるまち」となりますよう、取り組んでまいります。</p>
11/19	7	何年ぐらいで決めてもらえるか先が見えない。	<p>現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な予定の時期はお示しできませんが、最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造を決定し、できる限り早く予定等をお示しできるよう努めてまいります。</p>
11/19	8	<p>現道の改善で行うことが一番だと思う。</p> <p>時間も ABC ルートともそんなに時間ロスはないので計画全体の廃止を求めます。</p>	<p>大町市街地区間の現道は、概ね 60 km/h での走行が困難であるため、バイパスによる新設道路のルート帯案としています。今回整備する道路は規格の高い道路として一般道路よりも高いサービス速度を確保することを目的としており、現道を活用した改良では、立体化など大幅な道路改良をする必要があります、部分的な改良のみでは目的を達することはできないと考えております。</p>
11/19	9	役所の判断で進めてください。	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/19	10	<p>B、C ルートが良いと思います。</p> <p>早期実現に向けて計画をスピード UP してください。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/19	11	<p>早く着工までにこぎつけていただきたい。</p> <p>市民の利用を考えたら C ルートかなと思います。</p> <p>道路の交差する場所（盛土を一部変更する）は見える化で高架橋に 20m～30m 位したらどうか。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定してまいります。</p>
11/19	12	<p>早期着工に向け、スピード感をもって努力してほしい。</p> <p>南から IC まででも良いので、早期着工を。</p> <p>C ルートが他地域から来る人を見ると早く通れそうな感じがして良いのではないか。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>

11/19	13	最適ルート帯の決定はいつ頃になりますか。一度決まったら変わらないのですか。 ICの収容等の面積は100mで収まるのですか。面積はどうなりますか。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 インターチェンジの構造等については、ルート帯決定後、詳細な設計を進める中で決定してまいります、100m幅の中で収まる予定です。
11/19	14	人口も減ってきており、松糸道路をきっかけに、地域で活性化を考えていく良い機会です。良くも悪くも市民次第です。 将来の子供たちのために市民が前向きに進めていかなくてははいけないと思います。	引き続き、地域の皆様と意見交換しながら丁寧に進めてまいります。
11/19	15	オープンハウスの開催など工夫をしながら、これまでの疑問にも答えつつ、丁寧に説明をしてきてくれていると思います。 早期に進むようお願いいたします。	ご理解いただきありがとうございます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	16	仮にB・Cルートにした場合、南から上橋の手前で新しい橋を架けてB・Cルートに繋げることができないのか。	高瀬川沿いのルートは、起点側には国道とJRのほか霞堤が2箇所あることにより、1キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。
11/19	17	勉強になりました。	引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/19	18	ABCルートの評価が公平でない。 道路を造る側の一方的な評価、以前から言っている市民の生活、環境、景観が入っていない。 同じ内容なのにCルートに黄色配色と赤字なのは意図を感じる。誘導していないか。 客観的、合理的な比較と思えない。 交通網ネットワークとして、松糸を造るのであれば、中途半端な造り方をしても将来また別の道を造らねばならなくなる。 他県でも造ってもほとんど使われない道が目立つ。高額な費用を使うのだから、いい加減な構想で道を造り、田畑・家を壊すのはやめてほしい。 市民の意見を全く聞かず、早々にルート帯決定へ推し進めようとするのはありえない。道路を造ることはやぶさかではないが、進め方、計画が納得できない。 住居の多いルートを最も最適とする提案が理解できない。今の進め方は断固反対です。 ラダー構造について、松糸が悪くても大町市内はコンパクトに必要な道路はすでに揃っている。こじつけでCルートに持っていこうとする意図が見える。 この比較評価だけで最適ルート帯を決定することはあり得ない。県の計画はあまりにずさん。市民をここまで無視することに憤りを感じます。 説明会ではなく、ただの報告、悲しい結末となりそうです。 交通網で考えるのならば、大町市街を通らず、通過ルートとして割り切って造っては。(そのほうが早くできるのでは) 市の意見を入れてどっちつかずの計画になっていると思う。 早々に着工を。と意見があるが、高速道路ができると思っている。一般道が大町に1本増えるだけ。	ご意見として承ります。 市民の生活、環境、景観については、環境の保全、景観・文化財の保全、土地利用への影響などの評価項目で対応していると考えております。 評価項目ごとにどのルート帯の優位性が高いと判断しているかをお示しするため、優位性が高いと判断している評価項目を黄色、優位性が高い部分を赤字としています。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 騒音につきましては、一般的に、地表付近では、盛土構造よりも平面構造のほうが騒音が大きくなる傾向との文献があります。 遮音壁を設置した場合のイメージ図（フォトモニター）も作成し、R5.7.30、8.1の説明会で掲示させていただいております。なお、あくまでイメージ図であり、遮音壁の設置を確定するものではありません。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。

		<p>まだまだ道路計画がちゃんと伝わっていないのでは。 会場が寒すぎる。高齢の方も来られているので、暖房くらいつけてほしかった。 盛土で騒音が抑えられる検証結果を示してほしい。防音壁がついた場合の高さ、シミュレーション図にも表現すべき。</p>	
11/19	19	<p>1. 地域のインフラ或いは市のインフラとして、30年50年100年先を戦略的に見つめ高規格道路として最高のものを構築して欲しい。 これは次世代の人たちが地域や市を発展させるに当たり、最高の交通インフラを背景にした、足かせのない企画・推進・経営が出来るようにしておくためです。 高規格道路のクライテリオンとは：全区間4車線。信号なしIC対応。カーブが少なく出来るだけ真っ直ぐ。 これらは高規格道路のマスト要件で不変のものとして、いかなる意見が出ても変えない位置づけにしなければならない。</p> <p>2. Aルートがベストソリューションと考える。 Aルートのみが今後大町市が西に向かってダイナミックに発展する可能性を提供している。 51ページの梯子理論は徒歩移動者の密集度が高い場合はCルート案が有利だが、自動車で移動・買い物をする時代にそぐわない。 Aルートなら旧市街地との間に十分な面積が取れるため(駐車場を含めて)大きく発展する可能性が提供・確保される。 例えば、豊科のICから市内方向と逆方向に多くの飲食・商業施設が展開されたが(全てに駐車場あり)それはあの地に凶らずも十分な有効面積が確保されていたからです。 同じく、大町の昭和電工前の4車線道路の両側には十分なフリー面積があった故にいくつかの商業施設が出来た。そこから北に向かう沿線では民家が散在していて有効面積が確保されていない故にダイナミックな商業施設等の展開が出来ていないと考える。 AルートにすればICから市内に向けて豊科のようなかたちで商業施設が展開される可能性が確保される(20年後でも50年後でも)。</p> <p>3. 最高のインフラとは、プロが知見を集中して構築するものだ。 言わば素人(市民)意見を取り込むような合議制でインフラを作ってはならない。 仕様の一貫性が失われ性能・機能低下する。 勿論、マスト要件は一切変えないが、better to have要件は予算が許す限り住民の希望・意見を積極的に取り込めばよい。 本来マスト要件は、事前に市議会なり市長、すなわち政治家が権力を持って決定すべきものであった。 そこまでの権限が無さそうな公務員を矢面に立たせると筋の通ったものを作るのは困難だし、本来無視すれば良いような意見にまで丁寧に資料を作って説明したりすることになるので、貴重な労力</p>	<p>1 今回計画している地域高規格道路は高速道路網と一体となって高速交通体系を築き、地域相互の交流促進・連携強化を図る規格の高い道路のことで、サービス速度は路線全体として概ね60km/hを確保するものとなります。 車線数は計画交通量から2車線での整備を考えております。</p> <p>2 ご意見として承ります。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>3 ご意見として承ります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>

		と時間がもったいない。 以降体制をととのえて、しっかりスピード感をもって進めて欲しい。	
11/21	20	私は今の美しく静かな暮らしに満足し、大切にしている。 今回、様々な評価を出しているが、税金 260 億を使って得られる価値は見えない。 生活におけるデメリットを考えると、市街地に新設するルート案は中止してほしい。 アンケート結果を見ると、賛否が割れている状態である。ルート決定には市民や大町市の意見を参考にするとの事ですが、こんなに意見が割れているのに、どのような基準で取り入れるのでしょうか。客観を保つ基準を示してください。 大町市は市民と考える機会を何も作っていない。大町市の考えはないはずです。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地域が結ばれることで物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/21	21	丁寧な説明をありがとうございました。松糸道路の目指す効果が表れるよう早期決定、早期の着工、早期の完成を望みます。 新しい道路ができ、新しいまちづくりが始まるのがとても待ち遠しく楽しみです。 早く進めてほしい。 通勤が楽になるから早く松糸道路を作ってほしいと息子も言っています。 時短安全な通勤の為に早期の完成をお願いします。 松糸道路は地域発展の希望です。地域医療連携、アクセス時短に重要です。 人口減が進まない内に早く松糸道路が必要。説明はもう充分。よく理解できました。	ご理解いただきありがとうございます。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	22	C ルートがということですが、個人的にはあり得ないと考えます。 A,B,C というのであれば、A ルートではないでしょうか。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/21	23	説明会、オープンハウスでのアンケート結果は分かったが、大町市民全員にアンケートをとってほしい。 意見の回答では「検討しながら…」「意見交換しながら…」「進めていきます」進めていくことしかしてくれないのか。止める(中断)ことはしてくれないのか。市民の意見を聞くだけでスルーばかりしている。 県がやると言ったら市民がいくら反対しても、意見を言っても無駄なのではないかと思ってしまう。 この説明会も形だけのものに思ってしまう。	アンケートを実施する予定はありません。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/21	24	高規格道路は賛成反対の対立の様に見えるが、必要、不要の視点で見ると賛成派は全員必要。反対派の中でも必要派がいる。 道路ができれば反対派も利用する。現に高速道路を利用していない者はいない。 先ず、決定、着工、完成させ利用できるようにする。 大変ご苦労様です。頑張りましょう。応援します。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	25	最適ルート帯の決定をできるだけ早くお願いしたい。 1月楽しみにしています。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。

11/21	26	<p>大北地域は高速道路帯から外れているので、松本への道路が混みはじめると時間が大変かかってしまうので交通網の整備を早く着工をお願いします。</p> <p>県外の観光客が大町で立ち寄れる道の駅の計画も進めてほしいと思います。</p> <p>インターチェンジの構造と乗り入れ道路の長さ等、既存道路の連携がもう少し分かる図面がほしいです。</p> <p>狭い道路のルートが決まれば、実際どのくらいの道路の用地の幅が必要かどうか知りたいです(100m幅は必要なのか)</p> <p>道路が市街地を通る所があると思いますが、車の騒音が大きくなると思いますが騒音対策はどのようにするのか知りたいです。</p> <p>住宅地への影響が多いのでなるべく住宅地をはずしたルートを検討してほしいです。</p> <p>各ルート帯にしても 500mくらいしか変わらないので、時間差はあまり変わらないと思います。</p>	<p>インターチェンジの構造等については、ルート帯決定後、詳細な設計を進める中で決定してまいります。</p> <p>用地の必要幅については、現在お示ししている 100m幅の全てが必要ではなく、ルート帯決定後、詳細な設計を進める中で、必要な幅を決定してまいります。</p> <p>車の騒音対策については、騒音や振動等の環境調査を実施し、必要に応じて適切な対策を実施してまいります。</p>
11/21	27	<p>その町が発展するかどうかは、その町の魅力があるかどうかである。</p> <p>道路はあまり関係ない。軽井沢、上高地が良い例。発展するかどうかは大町市民と役所の行動による。</p> <p>大町にとって何が良いのかといった、どうでも良い意見の人が多すぎる。日本地図をよく見て大極的に判断ができない。</p> <p>自分の事ばかりにこだわりすぎ。高速道路は結ばれないと意味がない。</p> <p>早急に開通を望む。</p>	<p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/21	28	<p>Cルート、早く進めてください。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/21	29	<p>素晴らしい資料で説明ありがとうございました。内容は理解できました。</p> <p>早期にルートを決定し、次の段階に進んでください。</p>	<p>ご理解いただきありがとうございます。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/21	30	<p>松本糸魚川道路の前に、明科大町線県道 51 号線輪道になっている所が多く、左車線の左側と中央線が高くなるほどになっており、しかも歩道の側に流れなく、しかも砂などで草が生えたままになっており、水が流れないでいる。</p> <p>2 年も穴の道路になっており、道路パトロール車両は何をしているのか分かりません。</p> <p>大町市内には南北 5 路線さらに 1 路線増えると除雪オペレータ不足になる恐れがあります。</p> <p>盛土道路は景観を悪くしてしまう。前の北アルプスの景観が自然と無くなります。安曇野市から大町市まで 3 回の道路計画になります。なぜ計画を 1 回ですむ計画にしないか。</p> <p>耐震水道管取替えが先決です。大町市は夏住みやすいので、移住者増大して住民を増やすことが先決です。</p>	<p>道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、地域の皆様と意見交換しながら道路の構造を決定し、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインにするなど、景観への影響を少しでも低減できるよう検討してまいります。</p> <p>県道の維持管理については、利用される方が安全で安心して利用できるよう適切な維持管理に努めてまいります。</p>

11/21	31	<p>高瀬川東のルートは「インターの規模が大きくなるからダメ」と言うのは乱暴ではありませんか。住民や農地への影響は一番小さいはずですが、お店の出店に際しては交通量を調べるはずですが、これ以上交通量を減らして、しかも今の交通の流れをガラッと変えてしまっただけで街が活性化すると思っていますか。</p> <p>そんなに交通事故（それも大型車が関係している）が多発しているのでしょうか。</p> <p>少なくとも私は初耳です。</p> <p>ただし、道路の必要性自体は必要だと思います。（医療の視点で）</p> <p>あと、長野自動車道の松本一長野間でICがある街が発展している印象はありません。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>高瀬川沿いのルートは、起点側には国道とJRのほか霞堤が2箇所あることにより、1キロメートル以上の連続した高架橋になるほか、国道との交差角度が鋭角であるため、地域住民の利便性を高めるインターチェンジの設置が大規模なものとなることから、高瀬川沿いの計画は困難であると判断しています。</p>
11/21	32	<p>できたあと、どう使うかイメージを出してもらいたい。</p> <p>活性化のために大町市がどう利用したいか、できるできないではなく、ああしたいこうしたいなど。早期着工を。</p>	<p>【大町市より回答】</p> <p>松本糸魚川連絡道路の整備により、地域の活性化を図るためには、景観や自然環境、歴史・文化などの地域の強みを活かした、魅力ある地域づくりによる差別化を図ることが重要であると考えます。また、中心市街地の活性化をはじめ、観光振興や産業の発展に寄与するものと期待されることから、関係団体や事業者、住民の皆様と連携を図り、官民一体で新たな人の流れを市街地へ呼び込めるよう取り組んでまいります。</p>
11/21	33	<p>市街地区間がスムーズになっても末端部分の信号機で現在以上の渋滞を招くと想像します。</p> <p>末端部分の詰まりを解消するために信号機を長くすると生活道路から合流する地元住民の待ち時間が長くなります。</p> <p>地元のためという主旨が遠くなるのではないのでしょうか。</p> <p>高速交通網として中途半端な印象を受けます。</p> <p>中途半端な内は手をつけない方が長い目で見れば得策と考えます。</p> <p>（白馬ルート帯が決まったら一緒に計画を動かせばよいと思う）</p> <p>白馬のルート帯等はどこまで進捗していますか。</p> <p>農業生産者としてどのくらいマイナスになるか、生産者ベースとしてビフォー、A,B,C で比較してほしいと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>木崎湖以北については、現道活用区間とすることを整備方針としており、地域高規格道路として活用する上での課題や、必要な整備内容等を検討するための調査を行っているところです。</p> <p>白馬を含めた木崎湖以北のルートについても、平成20年度に決定した整備方針に基づき、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
11/21	34	<p>大町建設事務所の皆様、大町市の皆様、お疲れ様です。</p> <p>コミュニケーションプロセスを大切にされている所がすばらしいと思います。</p> <p>何をやるにしても反対意見をお持ちの方はいらっしゃるって、その方たちのお考えを変えるのは難しいと思います。</p> <p>そういった方たちに、できるだけご理解いただけたらいいなと思いますが、大町市が取り残されないために、また、未来の社会を担う若者たちのためにも事業化へのフェーズにスムーズに移行できるように反対派の方たちにもご協力いただけると良いなと思います。</p>	<p>ご理解いただきありがとうございます。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/21	35	<p>様々なルート案から最適ルートを早く決定しても、まだまだ着工～完成まで長い先になりそう。</p> <p>地域高規格道路の計画から40年経過しており、一日でも早く実現できる様、進めてほしい。</p> <p>各ルート案は「一長一短」、県と市で協力して省略できる事項はカットして、多くの住民の要望であ</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>

		る本事業を完成してほしい。	
11/21	36	詳細な検討いただきありがとうございます。 早期ルート決定、早期着手に向けて事業を進めてほしい。	ご理解いただきありがとうございます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	37	Cルート帯が最も評価されている。 早期着工を望む。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	38	Cルートに疑問を持っていたが、本日の評価項目の説明を受け、Cルートの最適性の理解ができた。 今後は早期の決定を受け着工に向けた準備を行っていただきたい。 国への働きかけも重要であるため、国会議員への働きかけを地域の代表者とともに努力していきたい。これまでの県当局の努力に感謝したい。	ご理解いただきありがとうございます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	39	40年来の悲願の道路であり、どのルートであれ地域合意形成がなされれば良いと思います。 生活、経済、観光、医療の面からも必ず必要であると思います。 早期実現を切に願います。	ご理解いただきありがとうございます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	40	A,B,Cルートの評価項目を細かく説明していただきありがとうございます。 次回は出来れば中部横断道・長坂～八千穂間等、道を要望してきた佐久女性みちの会（平成15年設立）が道路が出来た事でのメリット等、講演会をしていただければ、道路の必要性、盛土の道路のメリット等がわかりやすい（市民への）と思います。 安全な暮らしを守る為に、高次救急医療機関への速達性が短くなる事について、大切な命の道となるので、重要な事だと思っております。	ご理解いただきありがとうございます。また、ご意見として承ります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	41	道路の位置、ICの位置、アクセスで利便性が変わってくると思います。 大町に住む人と、観光で来る人、両方に使いやすいものにしてください。 盛土の景観に対する影響、盛土を含めた新しい景観を考えてほしい。 ICのアクセスする道路の整備も含めた計画にしてください。	ご意見として承ります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	42	行政の考え方について、県、市は事前に見解を示してほしい。 一般の方（市民、県民）は県も市も同じ方向に目を向けていただきたい。 本日の説明では、大町市の考えが不明に感じました。 県の方の説明には大町市の考え（次等）に問い掛けていませんか。 大町市の姿勢が問われます。今後明確にしていきたい。 早い着工に期待します。	ご意見として承ります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。 【大町市より回答】 県の比較評価は、市の将来の都市計画に描いた観点を踏まえ、ルートを選定したものと認識しており、当市のまちづくりに対する評価について現在整理を行っております。

11/21	43	年間維持管理費は具体的にどのようなものを試算しているのかが気になりました。 工事費も大切ですが、維持はずっとかかるものなので、細かく算出して提示していただきたいです。そこを将来的に予算を減らされるようではこまります。(項目を出していただきましたかった) 基本的には早期実現を願っています。	年間維持管理費については、長野県全体の一般国道における構造種別ごとの補修、維持費用の平均値から算出しています。
11/21	44	早期着工を願います。 ルートによって、大町市がどう係るかが大事です。道の駅の設置、盛土と景観との調和をどう取り組むか課題が多いですが、今後に期待します。	ご意見として承ります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	45	比較評価はA.B.Cルート案とともに「現道の利用」の場合を追加して4案比較してほしい。 現道のままとの比較がないと、新設道路の優位性がピンとこない。 300億円と建設費が高額なので、費用対効果分析を行い、その結果を示してほしい。 分析してないのであれば、やるべき。 事業費は国、県、市でどのくらいの負担割合(金額)となるのか、想定で良いので示してほしい。想定が難しいのであれば、現行の法令ではどういう負担割合となるのか教えてほしい。 高次救急医療機関への速達性で、現況道路はセンサスの旅行速度となっているが、救急車だと旅行速度を使うのはおかしいのではないか。	現道利用における整備が困難である理由については、令和4年10月の第2段階3回目及び令和5年7、8月の第3段階1回目の説明会で理由等について説明させていただいております。 説明会の内容については、説明動画及び資料をHPで公開しておりますので、ご覧ください。 https://www.pref.nagano.lg.jp/omachiken/shisaku/matuito1.html 事業費の負担割合については、現時点では未定ですが、国の補助事業として国と県で事業費を負担して整備する予定です。 高次救急医療機関への速達性は、できるだけ数値化してお示しできるものとして、旅行速度を用いて算出しています。
11/21	46	とにかく今年中には事業を決定してください。 大町に生まれて住んでいる者の悲願です。 他の地域を車で旅行すると、あまりの違いに悲しくなります。 県の職員さんは人事異動で3~4年で他の地域へ行かれるかもしれませんが、勇気をもって進めてください。お願いします。 質問する人がとんちんかんすぎる。(反対派の人) 政治的な活動がしたいなら、他の場所してほしい。説明会の邪魔である。 司会の人をきちんと仕切ってほしい。時間の無駄である。せつかく足を運んだ人に対していつもうんざりです。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	47	現在より、工事着手まで何年を予定しているのか。 早く進めていただきたい。 土地(農地)の補償(代替等)はしていただけるのか。	現在はルート帯を選定している段階であり、具体的な完成の時期はお示しできません。最適ルート帯決定後、詳細な測量を実施した上で、実際の道路の線形や構造を決定してまいります。できる限り早く予定等をお示しできるよう努めてまいります。 用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。
11/21	48	一日も早くルートを決めて着工へ。	最適ルート帯の発表は令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	49	早期着工を願う。	最適ルート帯の発表は令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。

11/21	50	<p>早期着工をお願いします。 市街地に誘客、活性化するには、Cルート帯が良いです。 道の駅、川の駅等どこかに造ってほしい。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ、総合的に判断し選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。 道の駅等の設置については、地域活性化に繋がると考えられるため、大町市と連携し検討してまいります。</p>
11/21	51	<p>高規格道路の整備が地域活性化につながるとありますが、その根拠が滞在時間の増加とありますが、それだけでは地域活性化につながるものではない。 利便性の向上にのみ頼るのではなく、他にも方法は考えていないのでしょうか。 観光客の増加以外にも移住者の増加、子育て世代が暮らしやすい街づくりなど、もっと地に足を着けた方法も考えるべきでは。 巨額の税金に頼った建設工事ですが、あまり有効な使い方とは感じられなかった。 他の意見にもありますが、現道改修で十分に思えてしまいます。 立派な道だけが残る田舎町にならないように、どうやって活性化させていくのか等ハードだけではなく、ソフト面も同時に進めるべきでは。 大型公共事業で潤った経験を持つ、高齢者で決定するのではなく、若い世代の意見を尊重してほしい。 大町市の人口分布も高齢者が多いと思いますが、人数の少ない若い世代の一票の重みを重くする等できないものなのでしょうか。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>【大町市より回答】 松本糸魚川連絡道路を活かしたまちづくりのためには、人口減少の幅をできるだけ抑制する施策とともに、人口減少にも対応できるまちづくり施策が重要と考えます。このため、昨年度策定した「大町市立地適正化計画」による、市街地の中心拠点となる区域の人口密度を維持し、様々な都市機能を集約するコンパクトなまちを目指すとともに、まちそのものの魅力を高めるため、行政と民間が連携し持続可能なまちとなるよう様々な取組みを進めてまいります。</p>
11/21	52	<p>心配していることがあります。(まだ説明段階ですが) 完成ののち、大町市が松糸道路によって単なる通過点になるのではないかとこの事です。 つまり、松糸道路が円滑な人や物の流れを生むとなれば「南へ」という発想が出てきてしまう。(人口減加速) 上記が私の今のところ前提となる考えです。 街づくりのアイデアで人口維持を狙う事です。 そこで、市役所をお願いします。 その1：大町市に人を留めるとこの事です。 （1）働く人を集めるための事業費 （2）楽しみの為に訪れる人をできるだけ長く滞在させるための事業費 （3）働く世代が大町で定住できる、やっていけると思えるための事業費 →事業とその費用を蓄えていってください。 その2：松糸道路が完成してからでは遅いから、今からアイデアを出し合って難しい費用対効果を示せるようにしてください。 アイデアは、市役所職員はじめ小・中・高の子供達のアイデアを活かしてください。 小中高の総合的な学習の時間を使えば教科横断で発想できます。 その3：次の世代へ繋ぐために、大町市は「こうして松糸道路を利用します」と具体化してください。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>【大町市より回答】 市としましては、各部局との横断的な連携を密に図り、様々なアイデアを出し合って、費用対効果を検討し、関係機関との情報交換により施策に適した各種事業を取入れ、整備を進めてまいります。ご意見として承ります。</p>

11/21	53	早急に着工をお願いします。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/21	54	A,B,Cどれも反対です。 反対意見に対する明確な回答は相変わらず無いですね。 幸せな暮らしをしている人達の生活を壊してまで強行すべきなのか。 松糸がないと不幸なのは一体誰なのか。 失ったものは二度と戻らない。 町の発展を望むなら、マンパワーで発展すべき。道路は時代遅れだと思いますよ。	ご意見として承ります。
11/21	55	ルート選定結果を1月に発表するとありましたが、一刻も早く工事を開始してほしいと思います。 北アルプスが見渡せるビューポイントを見つけ、その位置を道の駅とし、雄大な北アルプスを眺めながら駐車できるスポットを作ってください。(岩岳の頂上みたく)	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。 道の駅等の設置については、地域活性化に繋がると考えられるため、大町市と連携し検討してまいります。
11/21	56	今回の評価結果について、データ不足、データの取り扱い、評価方法に疑義があり、その結果、Cルートを優位にすることには疑問がある。 データの追加、精査、評価方法の再検討などを実施し、再検討を要請する。 なお、同等と評価された項目にも疑問点はあるが、評価が分かれた項目についてのみ以下に記す。 3 ルート案にかかりデメリットを受けざるを得ない市民にとっては人生設計に大きくかわることであり、不正確な評価は許されないことであり、妥当性のある評価が必要である。 市民の意見や疑問に応え、新たな指標の検討、データの正確性、取り扱いの妥当性を吟味し、市民との合意形成に十分な時間を確保し、スケジュールありきの選定作業を進めないでいただきたい。	比較評価については、恣意的にならないようできるだけ数値化し、重み付けは行わずに客観的な評価に努めました。最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
		1.データ不足 ①交通事故件数の減少 ・国道147・148号のみで評価しているが、通過交通量が最も多いと思われるオリンピック道路や農免道路などが組み込まれていない。 「交通事故の減少」は新設道路の評価に欠かせない指標であり、市民の関心も高い指標である。 できる限り多くのデータを使用し、市街地のより広い範囲について、評価をする必要がある。147・148号だけでは評価不足である。県道、市道、生活に関わる主要な道路について可能な限り評価をする必要がある。 ②防災拠点等へのアクセス性 ・大町総合病院他4施設のみであるが、大町警察署、県合同庁舎、国交省など初動体制の公共機関は組み入れるべきと考える。 また、大規模な避難施設なども組み入れる必要があるのではないか。	1. ①広域的な交通を担う松糸道路の整備による効果として、現状の幹線道路である国道147号・148号を比較対象としています。交通事故の減少は、過去5年の事故件数と将来推計交通量の増減で算出しているため、将来推計交通量が減少傾向と想定されるオリンピック道路についても、交通事故は減少傾向になると考えています。 ②大町市地域防災計画において、災害拠点病院や物資輸送拠点として位置づけられている施設へのアクセス性を評価しています。
		2.データの取り扱い ①交通の円滑化 ・JR稲尾駅から長野道への所要時間、ルートによ	2. ①所要時間を起点から終点で算出した際、約1分の差が生じます。

	<p>り1分差がある。 すでに公表された市街地区間の通過時間はいずれも約6分（【参考】銀松苑～木崎湖トンネル：約6分）とされている。同等とするのが妥当ではないか。</p> <p>1分の時間差を優位とするならば、その説明が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地周辺の平均減少台数、BルートとCルートとは同等と評価できるのではないか。 <p>BとCの差分は100台。 B：約1300台、C：約1400台を母数として差分の割合を見ると、Bが7.6%、Cが7.1%になる。 誤差範囲が示されていない問題はあるが、大きな差はない、同等が妥当ではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 推定交通量、BルートとCルートの変動幅は4900台、5400台であり、5000台前後である。また、変動幅はBが約9000～14400台、Cが約10100～15000台である。変動幅の71.7%は重なっている。 <p>BルートとCルートはほぼ同等と評価できるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通の円滑化としては、むしろ、中央交通量の「激変」※をどう評価するのか、が重要と考える。 <p>松糸道路1本で大きな交通量をさばけることから「円滑化、効果あり」と評価するのは不完全である。</p> <p>市街地内の交通量の激変に伴う交通障害の可能性、松糸道路沿道の騒音振動排気ガス、夜間の光害などの環境問題の評価を含めて評価すべきである。</p> <p>住環境(大気への影響)項目で「大町市街地のCO₂、NO_xは減少する」とする評価だけでは不完全な評価である。</p> <p>※「激変」 147号(B：-3400台、C：-3900台)、148号(B：-4000台、C：-4500台)、 駅周辺(B：-4300台、C：-4400台)、本通り(B：-1300台、C：-2400台)、 市役所前通り(B：+1600台、C：+1700台)、 バイパス～いざら大町特産館(+3000台)など。</p> <p>②土地利用への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域への影響は、物理的に地域を分断することで、地域コミュニティの活動と人々のつながりを困難にさせる問題である。 <p>関係する住民から直接ヒヤリングをすべき事項であるが、ヒヤリングをしないとするならば、自治会数だけでなく、住宅数を加えて評価する必要があると考える。</p> <p>③高度医療機関へのアクセス性</p> <ul style="list-style-type: none"> 稲尾駅からあづみ病院への所要時間、A及びCルートが1分短いとされているが、Bルートの延長がCルートに比べて500m長いこと、救急搬送の所要時間の差(時速60キロ走行で30秒)が関係していると思われるが、評価としては微妙な差ではないだろうか。 大町病院から県立子ども病院、信大病院への所要時間に所要時間に3ルートともIC2を最寄りICとしているが、AルートはIC1の場合もあり得るのではないか。 	<p>「地域高規格道路としての機能」の項目では、高規格道路としての機能を評価しており、3ルートとも同等と評価しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地周辺の平均減少台数が最も大きいCルート帯の優位性が高いと判断しています。 推計交通量については、最小値、最大値ともにCルート帯が最も交通量が多いため、Cルート帯の優位性が高いと判断しています。 ご意見として承ります。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域への影響については、通過する自治会の数で評価しています。住宅数については、土地利用への影響(住宅地・商業地・工業地)で評価しています。通過する自治会数が最も少なく、住宅地・商業地・工業地を通過する面積が最も少ないAルート帯の優位性が高いと判断しています。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急搬送においては一刻を争うことが生死を分けることからCルート帯の優位性が高いと判断しています。 計算の結果、3ルート帯ともにIC2からの所要時間が最も短くなります。
--	--	---

		<p>最寄り IC が異なる場合も含めて比較評価する必要があると考えます。</p> <p>④まちづくりと連携性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の大型交通量の減少について、B ルートと C ルートを比較した場合、誤差範囲が示されていない制限はあるが、C ルートを優位とするよりも B と C は同等とするのが妥当である。 ・大町市のまちづくり施策との連携・適合性、都市機能誘導区域及び居住誘導区域、いずれも面的な区域と最寄り IC との関係性の評価であるから、点データである信濃大町駅、北大町駅、南大町駅を組み込むことは不適當ではないか、外すべきと考える。 <p>指標が不足するならば、市街地のメッシュ別人口密度を使うこともできるのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地の道路構造、ラダー構造の評価について、C ルート帯がコンパクトな集約型都市構造の形成に寄与する、としているが、どのような範囲をコンパクトな集約都市とするかについて、市民的な合意形成が図られているとは考え難い。 <p>議論のたたき台としては重要な指標と考えるが、議論不足の状況から指標にはできないのではないかと。</p> <p>3.評価方法に疑義</p> <p>①地域の活性化（物流の効率化）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大町市内に工業団地がないことから、5 企業への所要時間を指標としている旨、示されているが、この指標は特定 5 企業への利益誘導又は不利益誘導に繋がるものをルート選定作業に組み込んだことに変わりない。 <p>選定作業の公平性、公正性、適法性の問題であり、公共事業として避けるべきことである。市内にはその他、大型商業施設、ごみの処理施設、セメントプラント、ダム堆砂の運搬、集客施設などがある。すべてを網羅的に取り込むことができないとしても、「観光拠点とのアクセス性」項目では、最寄り IC から 10 分圏域に主要観光施設が含まれるか、による評価事例もあることから、類似の手法で指標化することは可能ではないかと。</p>	<p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地に流入する大型車が最も減少するため、C ルート帯の優位性が高いと判断しています。 ・駅へのアクセス性についても比較していますが、優位性の判断については各区域の重心からのアクセス時間で評価しています。 ・大町市立地適正化計画における都市機能誘導区域及び居住誘導区域により近いこと、C ルート帯がコンパクトな集約型都市構造の形成に寄与すると判断しています。 <p>3.</p> <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大町市街地周辺に工業団地がないことから、主な企業からの所要時間を算出しております。特定の企業に対する利益誘導を考えているものではありません。
11/26	57	<p>車両が多いことを考えると A。回り道を入れても二本道路になった方よい。木崎から築場までの道を重要と考えてほしい（昔の経験から）</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	58	<p>いろいろ説明いただきありがとうございました。問題等あると思いますが、最適なルートの選定に務めてください。C ルートが良いと思います。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	59	<p>道路が必要になる理由が全く分かりません。正直、現状でも交通量も多くないし、物流の不便さも大規模に道路を新設するほどのメリットを感じません。まったくもって反対です。交通インフラを整備する前に、今ある観光資源を最大限生かした、観光地としての成長を優先すべきだと思います。</p>	<p>大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地域が結ばれることで物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。松本糸魚川連絡道路をまちづくりや観光等に活かせるよう、様々な施策を大町市と連携し検討してまいります。</p>

		具体的には社地区～山岳博物館までのアルプスビューを活かしたアウトドア施設、商業施設は唯一無二の魅力となりインバウンドにもアピールできる重要な資源です。 インフラからの成長は無理です。しかも具体案のない状態で、先に観光成長に向けた施策をお願いいたします。	す。
11/26	60	道路の建設は反対です。 大町の景観を生かした観光スポットや商業施設など、もっと大町に降り立って楽しんでもらえるような街づくりを優先すべきだと思います。 子ども病院へのアクセス時間が短縮できるという話もありましたが、それなら大町市内に作った方が良くはないのでしょうか。 市内の人にとって、家を壊されたりするほどの魅力は感じられませんでした。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地帯であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地域が結ばれることで物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 松本糸魚川連絡道路をまちづくりや観光等に活かせるよう、様々な施策を大町市と連携し検討してまいります。
11/26	61	A、B、Cの中でCルートを選定(?)した理由はあいまいで納得できない。 自宅にかかる可能性が高いが、自治会の私の組では絶対反対で意見がまとまっています。 農家にこの先、農業を続けられるのかアンケートを取ることも選定の一つではないか。	ご意見として承ります。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/26	62	お金もかかるので、オリンピック道路を改良してはどうですか。また橋を造るのももったいないので	大町市街地区間の現道は、概ね 60 km/h での走行が困難であるため、バイパスによる新設道路のルート帯案としています。大町市街地区間の現道は、信号交差点や沿道からの出入りが影響し、走行の定時制確保に課題があります。現道を活用するには、立体化など大幅な道路改良をする必要があり、沿道の皆様への影響が大きいと判断しています。
11/26	63	小谷と白馬を作って大町は不要	ご意見として承ります。
11/26	64	家がなくなると困ります。反対。1人困ります。	用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。
11/26	65	市民の意見より自分たちの(上からの)事ばかり考えているような気がします。 年齢が重ねると道、車の運転が不安であり、大町の人口、そして住宅がある場所に道をつくるという事は人口が少なくなり、大町からの南へ移り住む事を考えています。 せっかく息子達と一緒に住み、新たな家のローンを組み落ち着いているのに、心配で夜眠れないです。 今ある道をと考え、時間との…あまり変わらないので、しかし、もう決まっているように思えますが、全て今の世の中上の人の意見にのせられて弱い立場に目もくれず。寂しいですね。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。
11/26	66	私はCルートが最適だと思います。 早く決定をして整備を進めてほしい。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	67	Cルートで早く決定してください。色々な思惑がB,Cルート住人の分断となってはならない。 その為にも早く決定を願う。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ

			丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	68	<p>先日の説明会、ご苦勞様でした。 むし返した意見が多く、ルートの評価についての意見が少なく残念だった。 丁寧に説明しようとしていることに敬意を表します。 市街地に住む者にとって、利用しやすいのはCルート案だと強く感じました。 私の近くには国道が通っていますが、道路を歩いて横断する人があり、危険極まりない。 交通ルールの徹底は必要ですが、道路を造る立場からは盛土による道路構造にして、横断は安全にできるようにすることが、住民への責任であると考えます。 頑張ってください。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	69	早く完成させて。	<p>最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	70	<p>Cルート優先との判断は喜ばしい。 市の目指すコンパクトシティ、まちづくりにとって、非常に好材料であると期待する。 緊急車両の往来、医療機関へのアクセスへも優位である。 高齢化が進み、市の活力、市民の安全を守るためにも早く実現してほしい。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	71	ルートが決まって、早く道路が造られることを希望します。	<p>最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	72	大町市の発展に最も効果を及ぼすルートをお願いいたします。	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	73	<p>1. 公平な評価をするために市街地区間を通過する評価項目を入れるべきではない。 市街地区間の3ルート案を評価するために、なぜ、稲尾駅から長野道、稲尾駅から信大病院・県立こども病院の項目に入れたのか、という問題である。 市街地区間を通過して、区間外から区間外へ抜ける項目は、そもそも3ルート案を設定した土俵の枠組み、前提条件を評価しようとする事になり、3案の公平な比較評価を混乱させ妨げるものである。 延長距離が500m短いCルートの優位性が高くなるのは当たり前である。 あえて組み込むのであれば、Cルートの優位性を高める姑息な手立てとの批判は免れないものである。 比較評価は、市内発・市外着、市外発・市内着、市内発・市内着、いずれかを含むものでなければ、3案を公平に比較評価することはできない。</p> <p>2. 「交通の円滑化」: 「市街地周辺の平均減少台数」</p>	<p>1. 松本系魚川連絡道路は高速道路網と一体となって高速交通体系を築き、地域相互の交流促進・連携強化を図る規格の高い道路であるため、大町市街地区間全体を評価する必要があると考えております。 「①交通の円滑化」においては、所要時間の評価のほか、推計交通量や市内の交通環境の改善などを含めて、優位性を判断しています。</p> <p>2. 市街地周辺の平均減少台数が最も大きいCルート</p>

	<p>と「将来の推定交通量」BとCの「市街地周辺の平均減少台数」をみると、BとCの差分：100台は、Bの7.6%、Cの7.1%である。 推定値であることを考えれば、大きな差はない、同等とみるのが妥当と考える。 むしろ、交通量の減少問題は、B、Cともに、市内の交通量が「激変」することであろう。 大町市の活性化をどうするか、まちづくりの関係性からどう評価するか、などが大きな問題と考える。</p> <p>*「激変」147号：上橋付近：-3400台～-3900台、148号：借馬付近：-4000台～-4500台、駅周辺：-4300台～-4400台、本通り：-1300台～-2400台、市役所通り：+1600台～+1700台、南原町信号～いーずら：+3000台など。</p> <p>3. 景観を「同等」と評価する事はできない。別な方法で評価すべき。 景観について、昨年7月説明会資料では「評価する」としていた。 しかし、今年7月説明会資料では、人間の感じ方に関わることであり、として「フォトモンタージュ写真による確認」だけとしたものである。 確認と評価は別物、評価できないのなら外すのが道筋である。外さないまま「同等」と評価するのは論理的な矛盾である。別な方法で評価をすべきである。</p> <p>4. 地域分断について「土地利用への影響」の中に、「地域及び住宅地・商業地・工業地」がある。地域分断の評価として、ルートにかかる自治会数で比較しているが、地域分断は、そこに暮らして住民の日々の暮らしの繋がりを斬ってしまう問題でもあるから、住宅戸数を加えて評価すべきと考える。 AとBをみた場合、Aは自治会数7、住宅145戸、Bは自治会数9、住宅140戸であり、Aだけを優位とするのは当たらない。 AとBは同等とするか、住宅戸数の少ないBを優位とするのが妥当である。</p> <p>5. 交通事故件数の減少。国道（147号・148号）の3か所についての数値しか示されていない。 交通事故は人身事故か、物損事故か、両方を含むのか、も示されていない。 また、道路を新設する場合の必要性評価の項目でもあり、市民の関心の高い項目である。 オリンピック道路、農免道路、本通りなど主要道についてのデータを追加して評価すべきである。国道だけではデータ不足である。</p> <p>6. 安全な暮らしの確保。BとCの比較評価として、稲尾駅からの所要時間が約1分短いことを理由に、Cが優位としているが、①で述べた通り、これは理由にならない。 大町病院からはBとCともに最寄りインターチェンジは同じであるから同等である。 Cルート優位は誤りになる。また、Aルートの場合、上ー北インターチェンジを使った方が距離的に近い。県道有明大町線とのインターチェンジ</p>	<p>帯の優位性が高いと判断しています。</p> <p>3. 景観は、人それぞれ感じ方や捉え方が違うため、定量的な評価は困難と考えております。いずれのルート帯でも景観に対する影響は少なからず生じます。道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定し、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインとするなど、景観への影響を少しでも低減できるよう検討してまいります。</p> <p>4. 地域への影響については、通過する自治会の数で評価しています。住宅数については、土地利用への影響（住宅地・商業地・工業地）で評価しています。通過する自治会数が最も少なく、住宅地・商業地・工業地を通過する面積が最も少ないAルート帯の優位性が高いと判断しています。</p> <p>5. 広域的な交通を担う松糸道路の整備による効果として、現状の幹線道路である国道147号・148号を比較対象としています。交通事故の減少は、過去5年の事故件数と将来推計交通量の増減で算出しているため、将来推計交通量が減少傾向と想定されるオリンピック道路についても、交通事故は減少傾向になると考えています。</p> <p>6. 安全な暮らしの確保については、大町市以北からの高次救急医療機関への所要時間と大町市内（大町総合病院）からの所要時間の2つの視点から評価した結果、それぞれにおいて所要時間が短いCルートを優位性が高い判断しています。 Aルートでは上ー北インターチェンジ（IC1）を利用した方が距離的に近いとのご指摘ですが、一般道路での走行速度を考慮して所要時間を算出した結果、IC2を利用した方が時間が短いことから比較評価を行っ</p>
--	--	--

	<p>を使わない場合の評価も必要になる。 所要時間を計算し、B・Cと比較評価する必要がある。</p> <p>7. まちづくりとの連携性。都市機能誘導区域または居住誘導区域との関係性の評価である。BとCを比較評価して、Cが優位とされている。理由の一つは大型交通量の減少量、B:1281台、C:1264台である。 しかし、BとCの差分(17台)についてみると、B,Cともに1.3%程度であり、推定値であることから誤差範囲と考えても問題はないであろう。Cの優位性が高い、よりは、同等と評価した方が妥当である。 他の理由として、市街地の道路構造、ラダー構造の評価が示されている。 Cがコンパクトな集約都市構造の形成に寄与する、としているが、どの範囲を集約型都市とするかについて、市民的な議論と合意形成が図られているとは考え難い。 都市マス計画等での議論として重要な指標とは考えるが、現時短での指標化には無理があると考え</p> <p>8. まとめ。<評価項目>①市街地区間を通過する項目を含んでいる「交通の円滑化」「安全な暮らしの確保」は、公平な評価をするためにやり直す必要がある。 ②景観:「同等」という評価は外して取り止め、別の方法で評価する必要がある。 ③地域分断はAとBは同等、またはBの優位性が高い、となる。 ④交通事故の減少はデータを追加して再評価する必要がある。 ⑤安全な暮らしの確保:大町病院から信大病院、県立こども病院へのアクセス性は、最寄りインターチェンジが異なる場合を想定した評価が必要である。 ⑥まちづくりとの連携性の項目の評価は難しい点がある。十分な検討が必要と考える。 ⑦新たな項目:市街地周辺の交通量の激変をどうとらえるか、十分な検討と評価が必要である。検討の結果、交通の円滑化、地域及び住宅地・商業地・工業地・安全な暮らしの確保、まちづくりとの連携性、については評価項目の訂正、データの追加、評価の再検討が必要である。 また、AとBは同等が1項目、BとCは同等が4項目、増える可能性があり、Cが優位と評価するのは早すぎる。 そもそも、ABCは同等になった項目が6項目あり最多であることを踏まえれば、Cが優位とすることに無理がある。 景観については別な方法で評価する必要がある。 <選定作業>上記の通り、今回の評価結果は評価方法の誤り、データ不足、再評価の必要性があり、スケジュールありきで急ぐべきではない。 Cルートが優位とされているが、上記の通り多くの問題点があり、客観的、合理的な評価結果とすることには無理がある。</p>	<p>ています。</p> <p>7. 市街地に流入する大型車が最も減少するCルート帯の優位性が高いと判断しています。 大町市立地適正化計画における都市機能誘導区域及び居住誘導区域により近いこと、Cルート帯がコンパクトな集約型都市構造の形成に寄与すると判断しています。</p> <p>8. ご意見として承ります。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 いずれのルート帯も住宅等への影響は少なからず生じます。皆様のご理解ご協力が必要であり、最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。また、実際の道路の設計にあたっては、地域住民への影響をできるだけ低減できるように検討してまいります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
--	---	---

		<p>また、C ルートは市街地に最も近く、影響を受ける住宅地が最多になり、交通量も最多と推定され、ルート沿いの環境負荷も大きくなることから、デメリットの最も多いルートになっている。</p> <p>公共事業はデメリットを受けざるを得ない市民を最小限にするのが原則である。 評価方法を精査し、市民的な合意形成を図る為、十分な時間をかける必要がある。 スケジュールありきの進め方はやめるべきである。</p>	
11/26	74	<p>①Q2 の選択肢にはこのオープンハウスの説明会内容に疑問や問題、不安を感じた方の☑をつけるものがない。 納得できないのに「分かった」に☑をつける人もいるのではないのでしょうか。</p> <p>②環境への評価で、騒音の影響を受ける住宅地がAルートでは41m、Cルートでは1666mとの提示がありました。 それなのに全体の評価結果はCルートが良いとなっていることにおおいに疑問を感じます。 市民の中で騒音の影響が40倍になってしまうことが全体の評価に反映されないのはおかしいです。 多くの市民の納得いくような評価方法を検討してください。</p> <p>③景観についてのフォトモンタージュ写真で、Cルートの住宅地の中を通る部分の写真が展示されていません。 市民にとって大いに関心があるのは、住宅地の中を盛土の道路が通ったらどうなるのかという点です。そのフォトモンタージュこそ提示してほしいものです。</p> <p>④そもそもこの道路が必要なかと思っている人への「説明」コーナーが必要ではないか。 「建設ありき」の進め方に疑問・不安を持っている市民もまだまだ多いのですから。</p>	<p>① アンケートでは、まずは説明内容についての皆様の理解度を把握することが重要と考えました。疑問や不安のご意見については、様々なご意見があるため、自由意見としてご記入いただくこととしました。</p> <p>② 評価については5分野13項目ごとに、それぞれの評価の視点により客観的な評価を行いました。騒音振動への評価については、「④環境の保全（住環境への影響）」において比較評価しており、Aルート帯の優位性が高いと判断しています。比較評価については、恣意的にならないようできるだけ数値化し、重み付けは行わずに客観的な評価に努めました。国の定めるガイドラインにおいても評価項目に重み付けや点数化をすることは好ましくないとされており、</p> <p>③ 住宅地におけるフォトモンタージュは影響する住宅が特定されるなど問題があると判断し作成しておりません。今後、道路の詳細設計が進める中で、関係する住民の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p> <p>④ これまで説明会やオープンハウスの開催案内を市内全戸に配布し、できる限り丁寧な説明と意見交換を行ってまいりました。引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	75	<p>将来人口減少に向かうと言われている中で、人口密集地域とのアクセスの良さが大切なことになると思う。 多くの人がかたく大町に来やすい条件を整えた上で過ごしやすい地域になっていかないと過疎になると感じる。 身近な人達の利便性も大切だが、魅力ある地域となる為の変化も必要ではないだろうか。道路はそういった目的でもあるんじゃないでしょうか。</p>	ご意見として承ります。
11/26	76	<p>人口流出、補償等の面を考えると、なるべく市街地はさけてほしい。 費用をおさえる方向で考えてほしい。 Aルートに賛成します。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	77	<p>車の騒音等公害が心配。 市街地から遠ざけてほしい。</p>	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p>

			引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	78	<p>・防災拠点とのアクセス性等、約1分の差に比べると、通過する自治会、住宅、農地の方が騒音、振動が住民にとっては重要。1分の差のために多くの自治会や住宅、農地をつぶして騒音、振動が大きいCルートを選ぶのは疑問。</p> <p>評価項目にも住民にとって軽重があるべき。</p> <p>・松糸道路が出来ても、大町に人を呼び寄せる魅力がなければただの通過点にしかならない。山々を望む景観は近隣の地域にはない開けた田畑の低い視線から山頂まで見渡せる大パノラマで大町独特の景観と言われている。</p> <p>そのすばらしい景観や田園風景を求めて観光に訪れたり、移住する方々が多い。</p> <p>これらの未来に残すべき大町の財産を盛土で損ねていいのか。</p> <p>これからの大町をどうするべきか考えるべき。</p> <p>オリンピック道路では冬場の積雪時でも80kmでとばす車もあり、バイパス等多くの道路がすでにある。</p> <p>長年の要望と何十年も前の計画と高速化にとられ盛土で大町を分断していいのか。</p>	<p>・ご意見として承ります。</p> <p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>・いずれのルート帯も景観に対する影響は少なからず生じます。道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定し、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインとするなど、景観への影響を少しでも低減できるように検討してまいります。</p>
11/26	79	<p>安全でスピーディーなC案は大多数の人が住み、事業活動をしている市中心部及び東部に近くて良い。</p> <p>例え1分の短縮でも1日140台の車が1年365日通過し、半永久的に利用するとその時間は計り知れないメリットとなる。</p> <p>人命に関わる視点からもC案はベストである。</p> <p>私の友人に建築業を営む人が何人かいて、その仕事の6~7割が白馬・松本で出勤、帰宅に時間がかかり、夜7~8時に帰宅する。クタクタとなっている。通勤者に最大の注意を払うべき。</p> <p>年金生活者は自分の環境から意見を述べているが、その掛金を負担している現役の勤労者の通勤状態の改善を考えるべき。現役の労働者は生きる為に必死だ。</p> <p>・高速交通網は通過するだけとの意見があるが、中京方面からの車が一部通過するだけで東京方面からは関越自動車道で長野へ、それから白馬へ抜けていき、大町は通らない。</p> <p>白馬からどうスピーディーに大町への誘客するか、それには松糸道路の一刻も早い完成が待たれる。</p> <p>・職員の皆さんは大変だと思いますが、大町、大北地域の為に自信を持って進めていただきたい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるように、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	80	<p>このような公共事業は多数の意見を聞く必要はもちろんあるが、そうかといってあまりそれにこだわるとまとまるものもまとまらない可能性がある。</p> <p>最後はやはり専門家(プロジェクトチーム)に任せられた方が良いでしょう。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるように、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>

<p>11/26</p> <p>81</p>	<p>今回の説明会を聞いて疑問に思うことがたくさんありました。</p> <p>単純に A ルート、B ルート、C ルートの中で一番走りやすいと思うルートは、A ルートだと思っていたので、C ルートが優位だという今回の説明を聞いて驚きました。B、C ルートは高瀬川を渡る右岸側、左岸側にカーブがあるからです。</p> <p>また、幅の広いルート帯が西ルートに決まったのに、なぜ一番市街地を通る C ルートになるのでしょうか。住んでいる住人の方に一番迷惑になるルートだと思います。</p> <p>各ルート帯の比較評価の評価項目に非常に疑問を感じました。</p> <p>まず、A ルート、B ルート、C ルートそれぞれのインターチェンジ間の距離が出ていません。(IC1-IC2 間、IC2-IC3 間、IC3-IC4 間)</p> <p>インターチェンジを設ける箇所は IC1 は国道 147 号、IC2 は県道有明大町線、IC3 は県道扇沢大町線、IC4 は県道白馬大町線と決まっているのなら概ねの距離は出るはずですが、距離が出ていなければ、時間は出ません。(時間 = 距離 / 速さ)</p> <p>備考にある”H27 道路交通センサスの旅行速度を用いて所用時間を算出”とあってもよくわかりません。なので評価項目の①、⑦で C ルートが優位で○になっていますが所用時間については疑問に思います。</p> <p>長野自動車道までの所用時間、各医療センターまでの所用時間の差は IC2 の距離の違いによるものだと思いますが、IC1-IC2 間の距離は C ルートよりも A ルートの方が距離は短いと思います。ならば、長野自動車道、各医療センターまでの所用時間の差はどうなのでしょう。いずれにしても、どの A、B、C ルートの時間の差は 1 分以内で、同等と考えても良いべきではないのでしょうか。</p> <p>それよりも、B、C ルートの高瀬川を渡るカーブが気になります。インターチェンジの合流は、ある程度の直線距離がないとスムーズな合流にならないと思います。B、C ルートの IC2 の合流部の所にカーブがあり、合流してすぐにカーブがあつて橋を渡る感じになると思いますが、安全性は大丈夫でしょうか。盛土といっても橋の箇所はアップダウンもあると思います。通常の道路ではなく高規格道路は概ね 60km/h を担保する高速道路に近い一般道だということで、スピードも出てるはずですが、冬場は凍結も考えられます。</p> <p>トレーラー車はカーブがあると横転しやすいというのはご存じでしょうか。(過去に R148 号の中綱界隈のカーブでトレーラーの横転事故があったかと思いますが)そう考えると、安全性はカーブの少ない A ルートが一番良いのではないのでしょうか。IC2 の箇所も十分直線距離が取れ、スムーズかつ安全に合流できると思います。</p> <p>資料 42 ページの事故件数の評価がありますが、現道の一般道の評価は C が優位となっていますが、実際に走る高規格道路の危険性は、B、C ルートが高いと思います。</p> <p>その他にも、道の駅や企業、工場の誘致を想定しても、A ルートが一番良いのではないのでしょうか。</p> <p>ここまですとまとめると、まず、</p>	<ol style="list-style-type: none"> IC 間の概ねの距離については以下のとおりです。 なお、今後具体的な設計を検討する中で、IC 等の位置を決めてまいりますので、変更となる場合があります。 (起点～IC間) A,B,C ルート帯：1.1 km (IC1～IC2 間) A ルート帯：2.1 km B,C ルート帯：2.6 km (IC2～IC3 間) A ルート帯：3.3 km B ルート帯：3.0 km C ルート帯：2.6 km (IC3～IC4) A,B ルート帯：1.4 km C ルート帯：1.3 km (IC4～終点間) A,B,C ルート帯：1.0 km 騒音、振動については、④環境の保全(住環境への影響)の項目において評価しており、A ルート帯が最も優位性が高いと判断しています。最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 高瀬川渡河部のカーブは、平面曲線半径で概ね 280m 以上確保が可能であり、設計速度 60 km/h を十分満足するものとなります。 道の駅等の設置については、地域活性化に繋がると考えられるため、大町市と連携し検討してまいります。 <p>最適ルート帯は、令和 6 年 1 月 13 日に住民説明会を開催し発表します。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
------------------------	--	---

		<p>1. A、B、C ルート IC 間の距離を示していただきたい。その上での時間の検証。</p> <p>2. 住民の方に一番迷惑にならないルートは、騒音問題、景観、環境等。</p> <p>3. B、C ルート高瀬川を渡る右岸、左岸箇所のカーブについて。カーブの R はどの程度のものか。IC2 の合流部の安全性は。どのルートが一番安心、安全に走れるルートなのか。</p> <p>4. 未来を見据えた”将来的”な社会・地域経済・地域の活性化について。企業、工場誘致、道の駅の設置等。</p> <p>最低でも上記の件を再検証していただきたいです。そして、どのルートが最適なのかを再評価してほしいです。なので、来年 1 月に最適ルート帯を決めるのではなく、もう少し時間をかけてほしいです。今回の説明会を行って様々な意見が出ると思うので、その中で再評価して、せめてもう一度再評価した結果の説明会を行っていただきたいです。</p> <p>早期実現ということですが、みんなの税金によって建設される道路ですし、将来的に使われ続ける道路なので、是非ともよろしく願います。</p>	
11/26	82	できるだけ東側をお願いしたい。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/26	83	各ルートと比較評価では C ルートが一番いいという評価であるが、盛土構造であるので通過する自治会数や住居、事務所等が最も多い C ルートになった場合にかなり住民との話をして理解していただかないと、時間ばかりかかり工事が進まないという事が恐れられると思います。数字や統計では現れない問題も想定してルートを決めた方が良いでしょう。	<p>ご意見として承ります。</p> <p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>いずれのルート帯も住宅への影響は少なからず生じます。皆様のご理解ご協力が必要であり、最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。また、実際の道路の設計にあたっては、地域住民への影響をできるだけ低減できるよう検討してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	84	評価結果の通り、C ルート帯で進めてもらいたいと思います。	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/26	85	早く着手できるように頑張ってください。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	86	私自身は A ルートが色々な意味から一番良いと思っているが、県の評価が最も高い C ルートで進められるのなら、それはそれで積極的に協力していきたいと思っています。C ルートになると、住民等の立ち退きも多いと思いますが、丁寧な説明で対応していただきたいと思っています。ようやく安曇野は IC 周辺の計画も進み始めたよ	<p>最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。</p> <p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>

		うですので、とにかくスピードアップして大町市街地区間を進めていただきたいと思います。 その一方で全く松川地区とかでの説明会等が全く行われていないと思いますが、松川村周辺のオリンピック道路沿いにも事業所や住宅も結構あるので、早く対応していかねば大町地区がまとまった時にも、またまた松川村や白馬村でも反対運動が起こるような気がしてなりません。 とにかくスピード感を第一に事業を進めていただきたいと思います。 大変な作業と思いますが、よろしく願いいたします。	
11/26	87	ただの通過されるだけの道になりませんように。地域の住民にもメリットのあるものにして下さい。 工事や出来た後も騒音などで地域住民が困らないようにして下さい。 大町の景観に魅力を感じて移住してきた人たちの思いを裏切らないようにして下さい。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 実際の道路の設計にあたっては、地域住民への影響をできるだけ低減できるよう検討してまいります。引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	88	丁寧に説明をしていただきありがとうございます。 どのルートになっても安全に使っていただける道路になればいいと思います。 色々なご意見があると思いますが、よろしく願います。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	89	安曇野、松本、小谷、糸魚川は事業化されどんどん事業が進んでいます。 取り残されることのないように、どんどん決定して進めて下さい。 反対する少数の意見も尊重しなければならないが、多数の賛成の声を聞き進めて下さい。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	90	住んでいる者としては、あまり必要性を感じない道路です。 整備するのであれば木崎以北ではないでしょうか。 人口が減っていく時代、お金をかけて物流に投資する意味があるのでしょうか。 オープンハウスには来てみてよかったです。	大北地域は高速交通ネットワークの空白地域であるため、規格の高い道路で中信地域と北陸地域が結ばれることで物流の促進や新たな企業間の取引など地域産業の発展や観光の活性化、救急搬送の時間短縮など波及的効果が期待できるため、必要な道路と考えています。 木崎湖北の道路は比較的時間の読める走行が可能であるため、平成20年度に決定した整備方針に基づき、現道活用を基本として考えています。まずは走行の定時性確保に課題のある大町市街地区間を優先して進めてまいります。
11/26	91	A ルートを通してほしいです。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	92	A ルートを希望します。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	93	オープンハウス、説明会を市役所、サンアルプスで行っているが、各ルートに掛かる人達がどれだけ来ているのだろうか。 一番影響を受ける人達が来やすい場所でオープンハウス、説明会を行うのが良かったと思う。	現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいています。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただ

			きます。
11/26	94	私の住んでいる所は確定したルート上のアパートなので、立ち退きは絶対にしないといけないので、この計画をはじめて聞いたときはすごくショックでした。 個人的にはどうしてと思うところもありますが、将来の事、子供達の未来の事を考えると必要であるんだと思います。 ただ、この松糸道路ができる事が大町のためになる事を願います。 単なる通過点ではなく、道の駅の様な地元にとっても経済的にプラスになる方法があればいいなと思います。(私は関西から来ましたが、こういう事をきっかけに大町のいい所を広められたらいいなと思います)	最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。 用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。 また、地域活性化に繋がる道路となるよう大町市とも連携し取組んでまいります。
11/26	95	Cルート帯の中に家があります。 今後の予定もあるので、早く決定して早期着工を目指してください。 よろしくお願いします。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。 用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。
11/26	96	盛土にして道路を造って大町に降りてもらえる(観光客が)利点はあるのか。通過してしまうのでは。 何回か説明はしていただいています、コースにかかっている人達が周知していない気がします。また、細かな説明をお願いします。	現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいています。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます
11/26	97	大変お疲れ様です。 早期の開通を望んでおりますが、個人的にはCルートよりAルートの方が現実的ではないかと思えます。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	98	Cルートが思ったより自宅に近くて驚きました。 早い完成を望みます。このまま進めてほしいです。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	99	道路が家のきわを通ることについて、環境が変わることで精神的に苦痛です。 盛土をして道路を造るそうですが、上を車が通る感覚でお洗濯物や庭での今までできたことができなくなる、やりにくくなる(個人個人感じ方は違うと思いますが)事がとても嫌です。 市の利益も考えてとの事ですが、私たちの人生をかけて買って過ごした家や思い出が壊されるという感じがしてなりません。 正直な所、できるだけこの道路が出来なければ(作らなければ)ならない理由が分らないです。 勉強不足でしょうから、少ししっかり勉強します。 個々の意見が反映される事がないのかもしれませんが、やりきれません。 みなさんのお家やご関係者のお家が巻き込まれたらどんなでしょうか。 とにかく道路(通過するだけの)いらなと思います	最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。 また、道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造や高さなどを決定してまいります。 また、地域活性化に繋がる道路となるよう大町市とも連携し取組んでまいります。

		す。	
11/26	100	大町北小の近くに住んでいます。子供たちの安全第一でお願いします。(いずれ北小も統合・廃止等の可能性もあるかもしれませんが) いずれにしても、工事、運用に当たっては住民(特に子供、高齢者)の安全最優先でお願いします。	工事実施にあたっては、住民の安全を最優先します。皆様にご理解いただけるよう工事説明会を開催するなど、丁寧に説明し、工事を実施してまいります。
11/26	101	大町の未来を左右する重要な案件であり、松糸によって将来図も左右されると思います。早期実現を目指し、協力を惜しみません。反対の人もいるとは思いますが、道路の重要性、大町の将来等を理解してもらえば必ず良い方向へ変わると思います。反対の人も大町の事を考えての反対だと思いますが、例えば何故現道利用がダメなのか、何故このルートがダメなのかを説明していけば理解されると思います。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	102	できる限り早い完成をお願いします。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	103	今年で期成同盟会発足後43年目となり、本来Cルートに決定するとの事、大変喜ばしいことである。1日も早く命の道を着手、完成してほしい。職員の皆様、がんばれ。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/26	104	CルートよりBルートにしていきたい。とにかく、音が気になるので、もしCルートに作るなら防音対策を是非ともお願いしたい。防音壁を是非お願いします。道を高くしていただいて、音を少なくしてほしい。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。騒音対策については、騒音や振動等の環境調査を実施し、必要に応じて適切な対策を実施してまいります。
11/27	105	詳しく説明してもらいわかりやすかったです	ご理解いただきありがとうございます。
11/27	106	早く通るのを希望します。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	107	多勢の市民が開通を待っているのので、早く工事着工になるよう努力願いたい	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	108	地図がわかりやすくてよかった	ご理解いただきありがとうございます。
11/27	109	はやく着工してもらいたい	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	110	よく調べてある。移住者としては最短コースが良い(A、B、C以外で)	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/27	111	早く決めて下さい。災害に強い道路にしてください。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ

			丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	112	道路一本で生活状況が大きく変化するので、右側（町側）に入るのか、山側になるのか心配がある。できるだけ山側（西側）を通るべきと考えますが。	ご意見として承ります。 最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/27	113	人口が減少し、学校へのアクセスについてもあまり変わらないに思いますが、必要があるとすれば、除雪のしやすさはCルートは意味があると思いました。 やはり、必要性を考えるなら、社地区より南の東側に高速道路がほしいと思います。 なぜ、人口減少が加速する今になって、無理に進めようとするのかがわかりません。 移転補償や一部の人の利益のみの為に、莫大な資金を投入することのないようにしてほしいです。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/27	114	常盤上一の住人です。 将来を考え、早い着工完成を望んでいます。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	115	早期実現を	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	116	いよいよルート帯が固まってきました。 一刻も早くルート決定をし早期着工を目指していただきたい。 大町を担う次世代の方々や、子供たちの将来の為に必要最小限である現高規格道路の整備は地域の義務である。 住民全ての意見を反映させることは不可能だが、対話を進め少しでも早い開通を実現してほしい。 命を守る道路は行政の義務である。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	117	以前より高規格道路ができるのを待っていました。 途中でできなくなる話を聞いたときは残念に思いました。が、道路ができるようなら、なるべく早くできることを願います。 この道路ができるころには、運転しているかわかりませんが、救急車など走りやすくきれいな道を通っていただきたい。 景観についてですが、歩いている人から見た場合は、イメージモニタージュでわかりました。高規格道路を通っている人はまた違った景観が見られ、山もきれいに見えます。 できれば、A、B、Cルートの北・南側ですが、ほかに新しい道が欲しいです。	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	118	展示がわかりやすかったです。 立ち退かなければいけない場合土地や家の補償はどうなるのか知りたいです。	ご理解いただきありがとうございます。 用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。 今後、地権者の皆様を対象とした相談会等の実施を検討してまいります。
11/27	119	人々の安全な生活を守るために病院へのルート、地震など災害に強いことはもちろんですが、自然	ご意見として承ります。

		豊かな大町環境を守ってくれることも大切だと思いました。 近年、道路でのポイ捨てなどニュースで見かけることが多く、不道德から来る地域への影響も気になります。 道路が通ること、住民の方々へ迷惑になることは避けたいとも思いますが、逆に言えば、地域の環境を守ってくれる住民がいる、ということもありがたいことなのではないかしら…と思い自治会が多く接していることも評価に値するかと思いました。	
11/27	120	美麻の住民としたらどのルートでも大差はない。大町市街を走るときにもともとあった道が寸断されていると面倒に感じそう。 景観は遠目に見る分にはアルプスを隠すことはないと思うが、そこが大町の魅力なので気をつけて設計してほしい。	既存の道路が寸断されないよう道路の構造は立体構造が必要と考えております。また、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定し、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインとするなど、景観への影響を少しでも低減できるよう検討してまいります。
11/27	121	道はつながってこそ意味があると思います。早期に実現してほしいです。頑張ってください。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	122	若い人の移住定住Uターンや、経済振興のためにも早期着工・早期完成を強く望みます。 Cルートの優位性は理解できましたので、早く決定し、前に進めてほしいです。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	123	画像や動画があり、分かり易い展示でした。早く整備されることを期待しています。	ご理解いただきありがとうございます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	124	完成後の姿が以前より分かり易い資料になってイメージしやすかった。 いろいろな課題を指摘する人もいますが、一日も早く整備できるよう取り組んでください。 高速道路から取り残された地域だと今も言われますが、この道路についても同じで広い視野をもって住民が判断しないと、子や孫たちが困ることになるのではないかと。 いろいろ大変だと思いますが整備促進頑張ってください。	ご理解いただきありがとうございます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	125	評価比較については明確であったと思う。 オープンハウスの開催方法については、たくさんの人に来てほしいという思いが伝わっていない（時間帯等）「説明責任は果たしていますよ」というように受け取れた。	ご理解いただきありがとうございます。 オープンハウスについては、ご意見を参考にさせていただきます。
11/27	126	早期の実現を期待します。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	127	松糸道路を1日も早く造ってください。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。

11/27	128	様々な評価をしていることが理解できた。 来年1月に県がどのルートを選ぶのかということも分かりました。 この土地に住んでいるので、ルートにかかる人のことがとても心配になりました。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。 用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。
11/27	129	いろいろお話を伺うことで、前後の区間についても教えて頂けて良かったです。 長い目で見ると事業だと思いますが、オープンハウスという形で、事業説明を聞くことで気になったことをその場で聞けて良かったです。	ご理解いただきありがとうございます。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	130	この工事について、造る、造らないをはっきりさせて。 造る⇒早くする、造らない⇒はっきりさせる。 造るなら片側二車線としてください。 信号機のない二車線道路だと事故の場合は大きな事故となります。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 車線数は計画交通量から2車線での整備を考えております。 安全対策については、今後、設計を進める中で検討してまいります。
11/27	131	とにかく一日でも早く事業を前へ進めてほしい。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	132	早期着工をお願いします。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	133	早く建設してほしいです。 できるだけ早く完成して、道路を利用したいです。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	134	早期着工～実現へ。道、一筋です	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	135	市民の財政的負担が少ない方法で選んでほしい。 そして、一日も早くルートを決めし工事に入ってほしい。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	136	意見集約は難しいと思うが、事業者として早めの決断が必要だろう。 どのルートでも時間は変わらない。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	137	6年1月以降の最適ルート帯の発表以降、早期コンセンサスに向け尽力ください。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	138	用地補償費A・B・Cの費用が疑問である。 内訳を示し積み上げ額を明示願いたい。	用地補償費については、道路用地として必要な範囲にある宅地や農地、建物の概ねの面積に、他事業の実績値

			から算出した概ねの面積当たりの単価を掛けて算出しております。
11/27	139	車両の燃料費消費料についても、何か資料があればよかった。	ご意見として承ります。
11/27	140	松糸道路早期実現してください。 大変お疲れ様です。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	141	①早期にルートを決めし具体的に検討を進めてください。 ②市の東側から市内に入る道で大型車通行不可の交差点が多い。併せて検討ください。	① 最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 ② 松本系魚川連絡道路の設計にあたっては、周辺へのアクセス道路などの整備も併せて検討してまいります。
11/27	142	早期のルート決定、着工を。	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	143	病院等への時間短縮については基本的に大町、白馬、小谷など、その地で安心して暮らせるよう病院を充実させることが先ではないか。 何分かの時短より、緊急の場合はドクターヘリもある。 信号のないICといえども、車は当然スピードを落とすわけで、今の段階ではCO2は増える。 大型車が多く通行することによる（風向きによっては）地域住民の健康被害も考えられるのではないか。 高速道の空白地帯ということであるが、今の時代は逆にそこが魅力となるような町づくりを進めるべきと思う。 「無いから造る」ではなく「無い」ことの良さはこれからの未来に向けて大切な視点である。 景観を保つといいながら、盛土などはもってのほかである。 本当に美しい景観というのは人工物が極力少ないもので、その良さを味わうためには本来人は不便さをいとわない。 大切な税金はそこに住む人々が安心して暮らせるようなことに使っていただきたい。	ご意見として承ります。
11/27	144	景観の変化について北アルプスを映さず変化がわからない。	ご意見として承ります。
11/27	145	補償をスムーズに進ませ、一日も早い着工を希望する。 完成時には運転不可とならないように期待する（免許返納）	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	146	景観が悪くならないようにできればいいと思います。	いずれのルート帯でも景観に対する影響は少なからず生じます。道路の構造は立体構造が必要と考えており、盛土構造を提案していますが、事業実施にあたっては、皆様と意見交換しながら道路の構造を決定し、できる限り道路の高さを抑えた道路構造や、周辺と調和したデザインとするなど、景観への影響を少しでも低減できるように検討してまいります。
11/27	147	建設費と維持費を極力安価の案として住民の負担を軽くしてほしい	事業費及び維持管理費については、「⑩経済性」において各ルート帯を比較しております。

			最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/27	148	早くいい道路ができますように	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	149	早期着工を願う	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	150	道路を走る車も風景がきれいなので何回も使いたくなる道にしてほしい	ご意見として承ります。
11/27	151	なるべく早めにルートの選定をされてもう少し的を絞った説明に入られることを望みます	最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。
11/27	152	地域住民に広く知ってもらい納得する形で進めてもらいたい。 水路等の交差について見せてもらいたかった。	最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。 水路等の交差など道路の構造については、今後、詳細な道路設計の中で検討し、説明させていただきます。
11/27	153	3ルートとともに各分野の評価が分かりやすい。 個人的にはどのルートを通っても大町市に立ち寄りやすい設計、工夫してほしい。	ご理解いただきありがとうございます。 ルート帯決定後、皆様と意見交換しながら詳細な道路の設計を進めてまいります。
11/27	154	本来なら自分としてはA、B、Cルートのいずれかからか選ばなければと思いますが、出来ません。 大町の未来を考えて良いルートが決まれば良いと思います。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/27	155	道路はなるべく住宅から離して通してください。 推進する人も自分の家の横を通ったら、絶対に嫌なはずです。 評価はCルートが良いとのことですが、住宅地を通るのはいかがなものかと思えます。 まちづくりとしてもCルートが良いという評価ですが住宅地を通るのが街づくりに良いとは思えません。 A、B、C、どのルートになったとしても、なるべく住宅から離れて作るようにお願いします。	道路の設計にあたっては、住宅への影響をできる限り低減できるよう検討し、用地買収や家屋等の補償については、大町市と連携し、皆様のご要望等をお伺いしながら丁寧に対応してまいります。
11/27	156	評価は色々出たが、暮らしへの影響や町へのメリットが分からない。 移動の短縮時間や中心部とインターの距離がほとんど住民の暮らしを軽視している。 不安や課題などデメリットが解決していないので、原案は中止してほしい。 暮らしやまちづくりについて検討してほしい。 完成は今決まっても15年後以降だろう。その時の人口は大きく減り利用者も減り道路の価値は低い。税金の無駄遣い。新しい道は不要。 オープンハウスのアンケートで理解が広がったことはわかるが賛成という意味ではない。 住民合意とは何か指標を示してください。 不公平のないようにどうやって決めるか明確にしてください。	最適ルート帯については、各ルート帯の比較評価結果、皆様からのご意見、大町市の考え方などを踏まえ総合的に判断し、選定してまいります。
11/27	157	県の決定を早くお願いします。 ていねいな説明でよく理解できました。 道路や橋などインフラが老朽化する中、新しい道	少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。

		<p>ができることはとてもありがたいです。 それぞれのルートに良さがあり、どれに決まっても良いと思います。 盛土にすることで在来の道も利用できるのも賛成です。 早く工事が始まって少しでも通れるようにしてほしい。 新しい道が新しい景色の良さを作りだす楽しみがある。 県の皆さん、市の皆さん、いつも親切に教えて下さり、感謝しています。新しい道が楽しみです。 子どもたちの未来のために松糸道路があったほうがいいので、よろしく願います。 景観も大事だけど道ができて景観は悪くならないと思います。すごく景観のいい道になる。</p>	
11/27	158	<p>これまで長期にわたり、大変丁寧なご説明をいただきました。 ようやくここまで来ました。 私たち大町市民のみならず、北は白馬、小谷のみなさんにとって悲願の「命の道路」の建設がようやく現実味を帯びてきたことに大きな感謝を覚えます。 これだけ大きな公共事業ですので、様々なご意見もあることと思います。しかし、地球温暖化により、想像を超えるような大きな災害が頻発している現在、今まで以上に防災減災対策が求められている中、命の道路の建設は、緊急を要する最重要の課題です。 ぜひ、一日も早く建設されることを心より願っています。</p>	<p>少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/27	159	<p>ルート上に住む方の合意・協力をいただかなければ道路はできない。 説明会をこまかくするとともに、該当者全員の意見を聞くこと。 説明会には市長が出かけること、そして、市民の声を県に伝える</p>	<p>現在はルート帯を選定している段階であるため、計画について多くの市民の皆様にご理解、ご意見をいただく段階と考えており、全体での説明会やオープンハウス等により対応させていただいています。最適ルート帯の決定後、決定経過等を各地区へ説明させていただきます。 その後、詳細な測量を実施した上で、皆様と意見交換しながら、実際の道路の線形、構造及び道路高などを決定してまいります。</p>
11/27	160	<p>これからの大北地域は物流の面でも現在の道路事情では取り残される可能性が高く、現在の利便性を担保できなくなると考えます。 日本全体から見たアクセス性を考慮して、取り残されない街として早期にこの道路を作っていただくことを要望します。</p>	<p>最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>
11/27	161	<p>道路の早期着工をしていただき、大町市の発展につながればと思います。</p>	<p>最適ルート帯は、令和6年1月13日に住民説明会を開催し発表します。 少しでも早く着手できるよう、引き続き、地域の皆様へ丁寧な説明に努めてまいります。</p>